

セミナー通信

復刊準備号 2011年11月号

メール・マガジン『セミナー通信』は、来年1月から、Webマガジンとして生まれ変わります。
それに先立って2011年11月号、12月号は、復刊準備号として刊行いたします。
これからもセミナー通信をご愛読のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

2011年11月9日 ユーロクリニック文化部

公開セミナー 心的構造論

講師：藤田博史（精神分析医）

第101講「量子論理的精神分析入門(36)」

日時：2011年 11月12日（土）13:30～16:30

会場：日仏会館509号室（東京都渋谷区恵比寿3-9-25）[地図](#)

聴講料：1,000円

ご予約・お問い合わせはユーロクリニック文化部まで

ユーロクリニック文化部 tel:042-308-7637

Le 101ème Séminaire

Hiroshi Fujita (psychiatre-psychanalyste)

samedi 12 novembre 2011 13h30-16:30

Salle#509 de la Maison Franco-Japonaise

Frais de participation:1,000yen

Division Culturelle de l'Euroclinique tel:042-308-7637

2011年11月12日（土）公開セミナー『心的構造論』は
101回を迎えます。未知の領域を目指して邁進する
セミナーの未来に乾杯を！



公開セミナー『心的構造論』は『人形愛のセミナー』を前身として2003年から始まり、「可能世界としての精神構造」「多世界論理と精神病理」「精神病の構造的治癒理論とその治癒技法」「ラカンの精神分析入門」「様相論理的精神分析入門」「量子論理的精神分析入門」とテーマを変えて現在に至っています。

今回ははいよいよ100回を超え101回目に入ります。

次号よりこの公開セミナーの講義内容をお伝えしていきます。

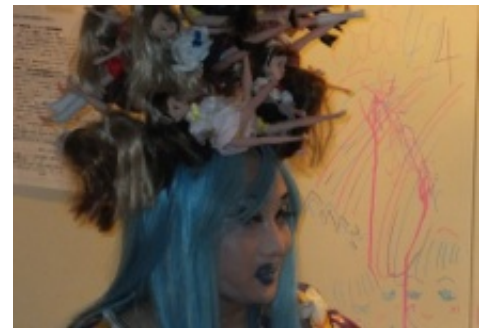
ユーロクリニック文化部活動記録を随時紹介

ユーロクリニック文化部では、

公開セミナーをはじめとして、マンスリー対談などさまざまな文化活動を展開しています。

『セミナー通信』でこの文化活動を随時紹介していきます。

次号では、マンスリー対談とフジタゼミの両方で興味深い講義とパフォーマンスを展開してくれたヴィヴィアン佐藤氏の不思議な魅力に迫ります。



連載か単発か随時掲載か

『セミナー通信』では随時興味深い論文やエッセイや創作作品を紹介していく予定です。復刊準備号の今回は実験的エッセイ『テキスト効果』を掲載しました。

ご覧になる方は[こちらからどうぞ](#)。

次回以降、新たに論文、エッセイ、創作作品を随時掲載していますので、ご期待ください。

連載・タイムマシンにおねがい（仮題）

現在の公開セミナーは2003年に始まり、東京・恵比寿の日仏会館の他、東京・池袋の東京芸術劇場（右の写真はその回のセミナー風景）、恵比寿の備屋珈琲店、そして六本木の国際文化会館で開催されてきました。また現在の公開セミナー『心的構造論』の前身である『人形愛のセミナー』では、早稲田奉仕園、東京芸術劇場が主に会場として使われていました。そこにはさまざまなゲストや受講者の方々が訪れ、思いがけぬ「出会い」から様々な活動が開花していきました。そうした過去の記録を写真を交えて、次回から、連載で紹介していきます。



編集後記

長らく開店休業状態だった『セミナー通信』は、何故今この時期に復活



したのでしょうか。

全文は[こちらからどうぞ](#)。

精神分析医 藤田博史による
公開セミナー『心的構造論』の予告と記録

SEMINAIRE OUVERT PERMANENT
novembre 2011

『セミナー通信』Webマガジン版

2011年11月発行 「セミナー通信 復刊準備号 2011年11月号」

発行 ユーロクリニック文化部 EUROCLINIQUE Division Culturelle

編集 ユーロクリニック文化部 榊山裕子

Tel:042-308-7637 E-mail: ys@euroclinique.com